

2013年度からはじまった当企画、
今季も開催します！！
新しい考古学の扉をひらく！？

黒崎直 (当館館長)
&
秋山浩三 (副館長)

コーディネーター

若き考古学徒、 論壇デビュー！

6th チャレンジ

考古学の未来を担う研究者のタマゴ達が、日々の研鑽の成果と熱い想いを携えて、弥生博の論壇に挑みます。そんな彼らを一緒に応援し、新しい考古学研究の風を感じてみませんか？ 第6回は、大阪府内から選抜された6人の学生たちが挑みます！

第1回 1月26日(土)

(大阪市立大学 / 文学部 哲学歴史学科 4年次生)

合田古都 「帆立貝式古墳と造出付円墳」

(関西大学大学院 / 文学研究科 総合人文学専攻日本史学専修 修士課程3年次生)

鈴木七奈 「終末期古墳を構成する諸要素－横口式石槨墳を中心に－」

第2回 3月2日(土)

(大阪大学 / 文学部 人文学科考古学専修 4年次生)

樋口太地 「古墳出現期における鉄斧の地域性とその背景」

(近畿大学大学院 / 総合文化研究科 文化・社会学専攻 修士課程1年次生)

矢野昌史 「瓦からみた奈良時代における摂津・河内の官大寺造営」

第3回 3月16日(土)

(大阪大学 / 文学部 人文学科考古学専修 4年次生)

渡邊都季哉 「紡錘車形滑石製品の展開とその画期」

(近畿大学大学院 / 総合文化研究科 文化・社会学専攻 修士課程1年次生)

岩本尚教 「古代エジプト古王国時代の太陽神信仰」

時間：13時～15時30分 (各回とも12時30分から受付)
定員：170名 (当日先着順) 聴講料：無料 (要入館料)
入館料：企画展期間料金 一般430円、高大生・65歳以上330円
※中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名は無料 20名以上の団体は団体割引料金

卑弥呼と出会う博物館
大阪府立弥生文化博物館
Museum of Yayoi Culture
大阪府和泉市池上町4-8-27 TEL.0725-46-2162
<http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/>

ACCESS
JR 阪和線「信太山」駅下車西へ約600m
南海本線「松ノ浜」駅下車東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】
JR天王寺駅から和歌山方面行(阪和線)快速電車にご乗車になり、風(あざり)駅で普通電車にお乗換えください。
大阪駅からお越しの場合は、「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。
風から3駅目が信太山(しのだやま)駅です。

国道26号「池上町」交差点南西角
P普通車72台(無料)



平成30年度冬季企画展

弥生時代の高地性集落とは
－大阪における特徴と性質－

2019 1/19(土) → 3/31(日)